

家族計画と人工妊娠中絶

今回の学習内容

子どもを産み育てることは大きな喜びです。しかし、望まない妊娠や出産は、大きな負担になることがあります。妊娠を望まないときにどのような行動選択が必要になるかを学習します。

講師

長岡邦子

壇蜜先生

(学習メモ執筆)

家族計画の意義

子どもの人数や子どもを産む時期と間隔を考えることを家族計画といいます。

女性の健康やその後の人生を守るため、また、生まれてくる子どもの成育環境を守るためにも、家族計画の意義を理解することが大切であることを学びます。

避妊法の選択と留意点

一般的な避妊法として、コンドームとピルがあげられます。この2つのメリット、デメリットを理解し、正しく使用することが大切であることを学びます。

人工妊娠中絶の心と体への影響

人工妊娠中絶は、手術によって胎児を母体の外に出し、妊娠を中断することです。

日本では、妊娠満22週未満にかぎり、人工妊娠中絶は「母体保護法」という法律で認められています。しかし、人工妊娠中絶は、女性にとって身体的負担が大きいだけでなく、精神的にも大きな負担となります。妊娠を望まないときは、避妊をすることが必要であることを学びます。